

8-1-10 広報事業専門委員会

1. 主な活動の記録

中期行動計画（2019～2022）で広報事業専門委員会が担務する施策3-1「魅力ある建設コンサルタントの広報活動の推進」に沿って、2020年度計画を立案し、各委員で分担して下記の事項を実施した。

(1) 広報事業専門委員会の開催

委員会開催回数：10回（8、3月は休催）

(2) 学生懸賞論文の募集・表彰

学生懸賞論文の募集を2テーマから選択する方式で実施した。審査結果は会誌「Consultant」および協会ホームページに掲載した。

(3) 建コンフォト大賞の募集・表彰

一般対象のフォトコンテスト「第12回建コンフォト大賞」、中・高校生対象のフォトコンテスト「第8回建コンフォト大賞Jr.」を実施した。審査の結果は、会誌「Consultant」および協会ホームページに掲載した。

なお、一般対象の「建コンフォト大賞」では、グリーンインフラ官民連携プラットフォームの企画・広報部会の協力のもと「グリーンインフラ特別賞」を新たに設置した。

(4) 建コンフォト大賞入賞作品の活用

8月14日から1週間、首都高川口PA休憩施設内で、今回で8回目となる建コンフォト大賞の入賞作品展示会を開催した。また、学生への直接的広報の機会として、10月31日に開催された日本大学理工学部オープンキャンパスにおいて入賞作品展示会を開催した。

(5) 会誌モニタリングと結果のフィードバック

会誌発刊毎（年4回）に委員全員によるモニタリングを行い、その結果を基に委員会に会誌編集専門委員長を招聘して意見交換を行った。

【学生懸賞論文の審査結果】

テーマ（2つより選択）

- ①「あなたが市長なら、どのような“まちづくり”をしたいですか？」
- ②「SDGs達成のために、土木技術はどのように

貢献できるのか？」

応募結果 総数：21編

審査結果

優秀賞：2編

熊倉 拓郎氏（長岡技術科学大学大学院）

谷川 陸氏（京都大学大学院）

特別賞：2編

岩田 尚也氏（富山大学）

谷澤 晃平氏（長岡技術科学大学大学院）

【建コンフォト大賞の審査結果】

（一般の部）第12回建コンフォト大賞

テーマ「あなたのお気に入りの“土木施設”」

応募結果 総数：397点

審査委員 協会長により委嘱された4名の審査委員および広報戦略委員長（委員長：宇於崎 勝也氏（日本大学教授））

審査結果

最優秀賞：1点（林 拓巳氏）

優秀賞：2点（福田 尚人氏、舟山 周氏）

特別賞：10点

グリーンインフラ特別賞：2点

（中・高生の部）第8回建コンフォト大賞Jr.

テーマ「“土木施設”を探せ！」

応募結果 総数：110点

審査委員 一般の部審査委員長および広報事業専門委員会委員（10名）

審査結果

Jr. 最優秀賞：1点（水野 世空氏）

Jr. 優秀賞：2点（村松 尚都氏、佐藤 茉陽夏氏）

Jr. 特別賞：10点

2. 次年度の活動について

中期行動計画（2019～2022）施策3-1「魅力ある建設コンサルタントの広報活動の推進」に沿って、学生懸賞論文および建コンフォト大賞募集・表彰、建コンフォト大賞入賞作品の活用による広報を中心に活動する。

（広報事業専門委員会委員長 早川 裕史）